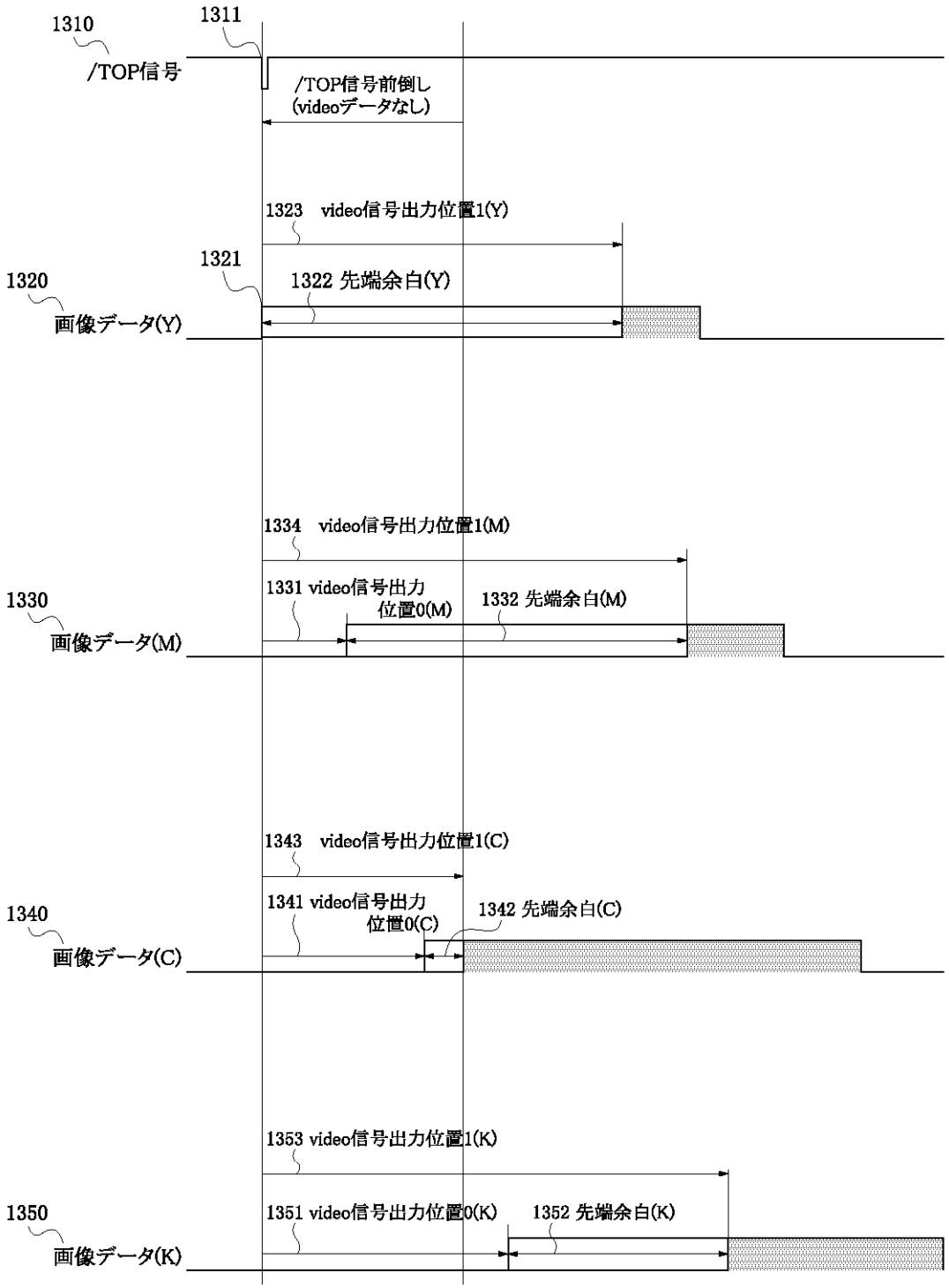
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成25年2月7日(2013.2.7)

【公開番号】特開2011-100088(P2011-100088A)
【公開日】平成23年5月19日(2011.5.19)
【年通号数】公開・登録公報2011-020
【出願番号】特願2009-283462(P2009-283462)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　21/14　　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　 1/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　21/00　　３７２
Ｈ０４Ｎ　 1/00　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成24年12月14日(2012.12.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
１１ａは、感光ドラム１ａを露光する露光手段である。レーザ光を多面鏡によって走査させるスキャナユニット、又はＬＥＤアレイから構成され、画像信号に基づいて変調された走査ビーム１２ａを照射する。２０ａは、帯電ローラ２ａにバイアスを印加する帯電バイアス電源である。２１ａは、現像ローラ４ａにバイアスを印加する現像バイアス電源である。８４ａは、１次転写ローラ８１ａにバイアスを印加する一次転写バイアス電源８４ａである。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２３】
図３は印字動作を示したフローチャートである。コントローラ２０１は、画像形成に先だってまずエンジン制御部２０２に対して予め予約コマンドを送信しておく。予約コマンドには、これから送信される画像情報の順序や記録媒体Ｐのサイズ等の情報が含まれる。予約コマンドを送信した後、予約した内容で画像形成を行うべく、印字開始コマンドをエンジン制御部２０２に対して送信する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図１３
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図１３】



【手続補正４】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図１４

【補正方法】変更
【補正の内容】
【図１４】

